

2017年度（平成29年度）

研究部門名 地球科学研究部門

講座名 地球内部科学講座

教員名 澤井 みち代

電子メール msawai 理 chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者 等	タイトル	発表雑誌・会合 等	巻・号	頁	発行・発 表年等	掲載論文のDOI(付与さ れている場合)
(1)	<u>Sawai, M.</u> , Niemeijer, A. R., Hirose, T. and Spiers, C. J.	Frictional properties of JFAST core samples and implications for slow slip events at the Tohoku subduction zone	Geophysical Research Letters	44	pp. 8822– 8831	2017	doi:10.1002/2017GL0 73460
(2)	Noda, H., <u>Sawai, M.</u> and Shibazaki, B.	Earthquake sequence simulations with measured properties for JFAST core samples	Philosophical Transactions of the Royal Society A	375(2103)		2017	doi:10.1098/rsta.2016 .0003
(3)	Mizutani, T., Hirauchi, K., Lin, W. and <u>Sawai, M.</u>	Depth dependence of the frictional behavior of montmorillonite fault gouge: Implications for seismicity along a décollement zone	Geophysical Research Letters	44	pp. 5383– 5390	2017	doi:10.1002/2017GL0 73465

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・ 卒業研究 名
- ・ 大学院修士 1名
- ・ 大学院博士 名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

所属学科の他の教員と共に「地球科学英語」「地質学野外実験 II」「地殻構造学野外実験 I」及び「地殻構造学野外実験 II」を担当する予定であったが、産前・産後休暇及び育児休業取得の為、今年度は他の教員に委任した。

また、大学院修士学生 1 名について研究指導をおこなった。

(4) 国際会議出席と招待リスト

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

所属	職名	氏名	賞名	備考	年度
地球科学	特任助教	澤井みち代	EPS Young Researcher Award 2016	下記論文により。 Michiyo Sawai, Takehiro Hirose and Jun Kameda (2014) “Frictional properties of incoming pelagic sediments at the Japan Trench: implications for large slip at a shallow plate boundary during the 2011 Tohoku earthquake” Earth Planets Space 66:65, doi:10.1186/1880-5981-66-65	29

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動，学会、国、県などへの協力，など

(9) 特許（発明者名，発明の名称，出願日，出願番号，整理番号等）（現時点で公表できるもののみ）